



# 自転車国内販売動向調査月報

平成 20 年 6 月分

この月報は、当協会が実施している全国 100 標準小売店（各車種を一通り取り扱う、従業員が 3 人までの店舗）を調査対象にしている自転車国内販売動向調査の調査結果をとりまとめたものです。全国の自転車販売の基調となる動向を示すものとしてご活用願えれば幸いです。

**調査設計：** 全国を 9 地域に分け、合計で 100 店舗になるよう各地域に人口、自転車保有台数、自転車店舗数を考慮した調査店舗数を割り当てました。各地域に含まれる都道府県は次のとおりです。  
なお調査店舗は年度毎に一部を入れ替えています。そのため対前年比の値は参考値です。

北海道・東北： 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島  
 南関東： 埼玉、千葉、東京、神奈川  
 中部： 山梨、長野、岐阜、静岡、愛知  
 近畿： 三重、滋賀、奈良、和歌山  
 中国・四国： 鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知  
 九州： 福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄  
 北関東： 茨城、栃木、群馬  
 北陸： 新潟、富山、石川、福井  
 京阪神： 京都、大阪、兵庫

**販売： 1店当たり 18.1 台、前月比 2.2%減**

**車種別構成比：** シティ車 17.1%、ホーム車 35.7%、折りたたみ車 2.9%、子供車 7.1%、幼児車 2.9%、マウンテンバイク 3.3%、スポーツ車 10.5%、電動アシスト車 6.2%（中古車 14.3%）

## 1. 調査店 1 店舗当たりの販売台数（総合）

[全国 9 地域 店舗： 100]

(平成 20 年 6 月)

[単位：台 構成比：%]

車種別	1 店 当 たり 販 売 高							
	本 月		前 月		対前月比	前 年 同 月		対前年同月比
	台 数	構成比	台 数	構成比		台 数	構成比	
シティ車	3.6	17.1	4.2	19.6	85.7	4.2	20.2	85.7
ホーム車	7.5	35.7	6.9	32.2	108.7	8.0	38.5	93.8
折りたたみ車	0.6	2.9	0.6	2.8	100.0	0.8	3.8	75.0
子供車	1.5	7.1	1.9	8.9	78.9	1.8	8.7	83.3
幼児車	0.6	2.9	0.6	2.8	100.0	0.5	2.4	120.0
マウンテンバイク	0.7	3.3	1.1	5.1	63.6	0.8	3.8	87.5
スポーツ車	2.2	10.5	2.0	9.3	110.0	1.3	6.3	169.2
電動アシスト車	1.3	6.2	1.2	5.6	108.3	1.2	5.8	108.3
合 計	18.1	86.2	18.5	86.4	97.8	18.5	88.9	97.8
中古車	3.0	14.3	2.8	13.1	107.1	2.3	11.1	130.4
総 合 計	21.0	100.0	21.4	100.0	98.1	20.8	100.0	101.0
モーターバイク	0.8	3.8	0.8	3.7	100.0	0.6	2.9	133.3

注：モーターバイクにおける構成比欄の数字は本月販売台数総合計に対する比率である。

## 2. 地域別車種販売台数・比率（1店当たり）

（平成20年6月）

[上段：台数(台) 下段：比率(%)]

車種別 地域(店舗数)	シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	小計	中古車	合計	モーターバイク
北海道・東北 (15店)	3.8 17.0	4.9 22.0	0.8 3.6	2.1 9.4	1.1 4.9	1.2 5.4	2.2 9.9	1.8 8.1	17.9 80.3	4.4 19.7	22.3 100.0	0.8 -
北関東 (5店)	1.6 9.1	9.2 52.3	0.6 3.4	2.0 11.4	0.0 0.0	0.4 2.3	0.6 3.4	1.2 6.8	15.6 88.6	2.0 11.4	17.6 100.0	2.8 -
関南東 (20店)	3.7 15.7	11.2 47.5	0.8 3.4	1.5 6.4	0.5 2.1	0.7 3.0	1.4 5.9	1.4 5.9	21.0 89.0	2.6 11.0	23.6 100.0	0.7 -
北陸 (7店)	1.0 5.8	4.1 24.0	0.3 1.8	0.9 5.3	0.4 2.3	0.1 0.6	5.0 29.2	0.4 2.3	12.3 71.9	4.9 28.7	17.1 100.0	1.0 -
中部 (13店)	5.1 18.8	11.0 40.4	0.5 1.8	2.2 8.1	0.5 1.8	1.5 5.5	2.6 9.6	0.9 3.3	24.3 89.3	2.8 10.3	27.2 100.0	0.2 -
京阪神 (14店)	5.7 20.7	10.8 39.3	1.1 4.0	1.6 5.8	1.0 3.6	0.2 0.7	2.9 10.5	2.4 8.7	25.7 93.5	1.8 6.5	27.5 100.0	1.4 -
近畿 (6店)	2.2 17.6	2.2 17.6	0.0 0.0	0.5 4.0	0.0 0.0	0.7 5.6	2.0 16.0	0.5 4.0	8.0 64.0	4.5 36.0	12.5 100.0	1.0 -
中国・四国 (10店)	3.2 21.6	3.7 25.0	0.7 4.7	1.5 10.1	0.6 4.1	0.5 3.4	1.5 10.1	1.2 8.1	12.9 87.2	1.9 12.8	14.8 100.0	0.6 -
九州 (10店)	2.3 18.0	3.2 25.0	0.4 3.1	0.7 5.5	0.4 3.1	0.7 5.5	2.0 15.6	0.6 4.7	10.3 80.5	2.5 19.5	12.8 100.0	0.0 -
合計 (100店)	3.6 17.1	7.5 35.7	0.6 2.9	1.5 7.1	0.6 2.9	0.7 3.3	2.2 10.5	1.3 6.2	18.1 86.2	3.0 14.3	21.0 100.0	0.8 -

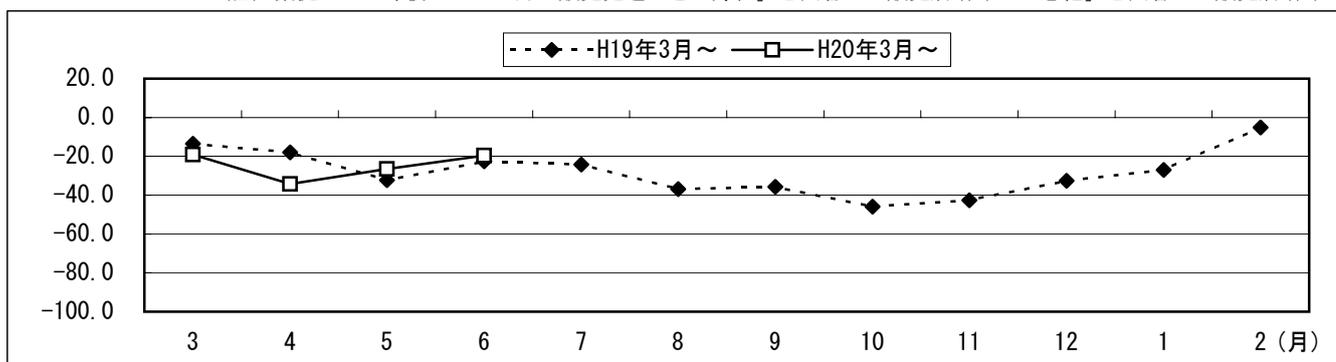
## 3. 1店当たり車種別仕入・在庫状況

（平成20年6月）

車種別		シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	合計	
仕入	本月(台)	3.6	7.3	0.6	1.2	0.6	0.7	1.9	1.3	17.1	
	前月比(%)	105.9	98.6	100.0	63.2	100.0	77.8	105.6	118.2	96.6	
	前年同月比(%)	97.3	91.3	85.7	70.6	120.0	100.0	146.2	108.3	96.6	
在庫	本月(台)	14.8	15.3	3.0	5.1	3.1	3.3	5.0	1.9	51.5	
	前月比(%)	99.3	94.4	96.8	92.7	100.0	97.1	92.6	105.6	96.4	
	前年同月比(%)	93.7	107.7	90.9	87.9	86.1	82.5	131.6	111.8	99.0	
在庫率	在庫/販売(倍)	4.1	2.0	5.0	3.4	5.2	4.7	2.3	1.5	2.8	
仕入：1店当たり 17.1台		在庫：1店当たり 51.5台		在庫率：2.8倍							

## 4. 業況D Iの推移

(注) 業況D I = 今後2～3カ月の販売見通しを「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)



## 5. 自店や他店の動向、消費者ニーズ、メーカー・卸への要望等（抜粋）

平成20年6月

### 【北海道・東北】

- 対前年同月比台数及び金額150%で終わった。ガソリンと一部商品の値上がりでお客さんは節約行動になってきているため自転車購入、修理とニーズが多様化しているの、合う経営が必要と感じている。(北海道)
- 6月は子供用ヘルメットを販売しました。ホームセンターが用意できないようなので、大量仕入れを行いました。ガソリンの値上げでスポーツ車の販売が例年より売れたようです。天候が良くなると販売量も違います。(北海道)
- ガソリン値上げで注目はされてますよね。問合せ、修理も増えました。古いマウンテンの修理とか。(岩手県)

- 公務員のボーナス時期、ガソリンの高騰等自転車業界には売上げ上昇にはよい材料が備わっていたにも関わらず、思った展開には至らなかった。これからがんばらなければならないと反省しきり！！子供のヘルメット着用が推進されているが、なかなか販売につながらず四苦八苦している。警察官が来店して販売状況を尋ねるが、あんたらがもっと街頭指導してもらいたいのが本音！！無理だけど。（青森県）
- 6月14～15日に行われた岩手県の安比高原ペンションビレッジをコースにしたロードレースが20回目の今年を最後に幕を閉じました。最近のロードバイクの盛り上がりを見ると実に“Mottainai”限りです。せっかく購入した高価な自転車を楽しむ機会がまたひとつなくなってしまいました。「りくぜんたかたサイクルロードレース」が復活してほしいです。（宮城県）
- スポーツ車の販売増のレポートが当店含めて7件、全体集計で対前年比130%強。4～7万円で40%。楽しさを知ったユーザーが未永く楽しめる、昔JCAが企画した集印サイクリングの復活を全国チェーンのコンビニ等とタイアップしてできないもののでしょうか。一昔前のオイルショックの折、ある業界のトップが「千載一遇のチャンス」とマスコミを前に発言して、世間のひんしゅくを買ったことがありました。謙虚にお客様に感謝の姿勢で店に立ちましょう。（福島県）

#### 【北関東】

- 専門店の減少で修理が増えている。とはいえ従業員を増やすこともできないので不定期でアルバイトを頼んでいる。部品や特にタイヤなど値上がりしているが、今のところ修理代は値上げしない。客離れも注意しなければならないので。（茨城県）
- ガソリン値上げの影響か、少しずつですがバイク、自転車にも動きが出ています。（茨城県）

#### 【南関東】

- P社よりマンションでの電動自転車の点検の話が舞い込んできた。1か所10台で3か所計30台、2か所は車で30分ほど、1か所は車で1時間ほど、点検代@1,500円、2日間午前中つぶして45,000円+修理代(今回は約30,000円近くあった)、これが年に4回あるとのこと。不景気の中とてもありがたく思い、慎重に誠意をもって大事にしていきたいと思う。（千葉県）
- 6月から自転車の乗り方、走行に関して厳しくなりましたが、自転車本体の安全性をメーカー、組合がもっと声高にアピールしてほしい（粗悪な車が大手スーパー、チェーン店で販売しているため、個人店にとっては修理が多くありがたいのですが）。（東京都）
- 最近、食品等にセブランドが話題になっていますね。では自転車はどうなのでしょう？各メーカー車にも、いくつもの外国製の部品が使われていますが（メーカーの名入りだけで）買い求めるお客様は3万円以上もだすメーカー車は国産車だと安心して買い求めると思いますよ。検査が通れば良い、安ければ良いだけで、これもメーカー車で通るのでしょうか。またガソリン等が値上げされ自転車は良い方向に行くと思っていますが、原油が上がっては決していけません。ガソリンだけでなくすべてが上がることは決して良くないことを知って下さい。（東京都）
- 6月は前年度を大きく下回り不景気ということなのかと思いますが、また初心にもどって、できることからはじめようと思います。外車の発表会はコンセプトを明確にうち出して来ており、国内メーカーは少し発信するのが遅れていると思います。今年、来年でどのように変化するのか（メーカー、店、お客様）楽しみです。（東京都）
- もう自転車業界うんぬんではなく、この国の経済全体が低速、鈍化で暗中模索。難しく厳しい時代ですね。富山の方の意見に賛成です（とても気になるので）。（東京都）
- 当店は売場面積がないため、展示車が少ない。待つ下さるお客様はありがたい。最近「工具を貸してくれ」という人が多くなった。「お貸しできない」というと、変な顔をしてもう一度いう。そして少し言い合いになってしまう。（東京都）
- 8月よりタイヤ・チューブの仕入価格が値上げとの情報。6月下旬からタイヤ・チューブ交換が増えつつあることと、7月に入ると注文が殺到すると予想されることなどから、早めの対応を考えているが、在庫の確保や修理代金の値上げをどの程度にするかは悩むところである。（東京都）
- 不況、考えても解決はしない！メーカー車のみ取り扱いであったが、今月は低価格車の販売に踏み切る。来店客数を増やさないと先が見えない。今月のセールはまわりの店にも迷惑をかけるが、当店もかなりの覚悟でやる。本当に安い物か良い物なのか？肌で感じてみたい。（東京都）
- 梅雨が早かったのか、じりじりと物価が上がってきたことが影響したのかよくわかりませんが、6月は販売、修理、非常に悪かった。7月も少し悪くなるのではないかと思います。（神奈川県）

#### 【北 陸】

- 新車売上げ低調でしたが整備済みの中古車、店頭展示しお客様に好評でした。価格帯は5,000円からステンレス軽快車18,000～円程度の客層があります。タイヤ、チューブ取替え、パンク修理等引きとり、配達をして得意先より信頼を得ております。点検整備サービスも同時に実施、安心されております。（新潟県）
- 景気は決して良いとは思われない。伸びる要素もない。当分横ばい状況だと思ふ。（福井県）

#### 【中 部】

- ハッキリしない天気が続き、来客数も少なく販売も低調な毎日でした。お客様から注文をもらっても販売会社に在庫がなく売り逃すことが数台あり残念でした。この時期商談をするには、在庫確認をしてからでないとせっかくの注文も販売につながらずに残念な思いをすることが良くあります。（山梨県）
- スポーツ車のカタログをよくもらいにきます。ガソリン高でスポーツ車が通勤通学に売れる気配がありません。（山梨県）
- 注文あり、仕入れたが断られたため在庫となった品、1台(37,800)ホーム車27吋、黒。（長野県）
- 宮城県の販売店の方の、“最近何か変だなと思うこと”にすべて共感しました。6月は通勤を自転車にというお客様が多く、マウンテン、スポーツ、シティとも良かった。雨が少なく修理も多く好調だった。ガソリン高がだいぶ追風になっているように思う。（長野県）

- 6月は修理、新車など仕事の少ない月である。5月にツアーオブジャパン美濃ステージが行われスポーツ車の中古車をたずねる人がありますが、なかなかないので困っています。(岐阜県)
- ガソリン代の値上げ、健康志向などで、スポーツバイクに乗り始める方が増え来店客が多くなってきています。これから暑い時期になるので、どのようになるかわかりません。(岐阜県)
- あまり良くない月でした。修理が少なかった。(愛知県)
- 今月の前半はまあまあ良かったのですが、後半は雨が多く期待はずれでした。7月はボーナスもあり、ガソリン等も値上げですので、自転車に乗る人が増えることを期待したいです。(愛知県)
- 私どもの愛知県組合港支部は昭和30年~40年頃、組合員数が39店ありました。本年に入り、3店が廃業、現在の支部組合員数は9店、不況とはいえず極残念。(愛知県)
- 毎月のガソリン値上げで自転車使用の人が増えています。修理も増えて助かっています。(愛知県)

#### 【京阪神】

- 原油の高騰が原因なのか、置き古したオートバイ、自転車の修理が多かった。おかげで修理売上げ前年比20%アップ。(京都府)
- 6月は天候にめぐまれ販売、修理はまずまず良かった。昨年にくらべスポーツ車の修理が多くありました。今月のレポートに組合のことが書いてありましたが、県や府によってやり方はちがうと思います。我々は小さな町での商売で、組合にほとんどの自転車店は入ってます。整備標準料金表というものがありそれを基準にしています。古いやり方でしょうがこれが現状です。それぞれの府や県で決めたことなどがあると思うので、業界全体疑われるというのはどうでしょう？そんなに悪いことでしょうか？(京都府)
- 昨年からは正規自転車店として運営していく方針として次のような方針を打ち立てている。一つは安価または超高額、奇抜なデザインの商品を置かず、5~10万ほどの「安すぎず、高すぎない」オシャレでかつ乗りやすいモデルを重点的に取扱っている。もう一つはカタログやインターネットを充実させ、極力不良在庫のないように展開を試みている。また良質な商品、高技術、アフターケア、安全への啓示など一人一人のお客様とのコミュニケーションを図ることによってリピーターを増やすことを心掛け、「使い捨て」ではなく「文化」として自転車のブランドイメージをアップさせていくべきだと考えている。昨今はガソリン高騰やエコ思想、中国製品など安価商品への不信などが影響して良質な商品と良質なサービスに正当な代金を支払う傾向になってきている。メーカーとはこうした良質なお客様の要望に一致団結して応えていきたいと考えている。(大阪府)

#### 【近畿】

- 売上げがきびしい。(三重県)
- 今月は夏休み前の小学校の自転車無料点検に始まり、3校の点検で終わる。自転車の台当り500円~800円の値上がりは安価の商品では非常にひびくので値上がり前に仕入在庫が増える。売っても売っても現金が残らない。在庫が増えるだけ。どこかで変えなくてはと想いつつ続けている。どんぶり勘定なのか、計画性がないのか。(三重県)
- ガソリン値上げによる通勤、エコ需要は新車スポーツまではむずかしい。中古自転車や修理はかなり増えたが。(滋賀県)

#### 【中国・四国】

- いよいよガソリンが185円となり通勤時の自転車、バイクがよく目立ちはじめたが、当店は山間地のため、どうしても足は4輪中心で商売にうまくつながってけません。(鳥取県)
- 今月は電動アシスト車が販売台数の33%を占めた。(岡山県)
- ガソリンを始め、灯油、電気、ガス、食品の値上がりが続くが、それでも他の物を節約してガソリン代にあてる傾向が強いらしく、自動車に依存する傾向は田舎になるほど大きい。そのため直接生活に影響が少ない商品でもある自転車はますます売れなくなって来た。そんな中、通勤に使うということで電動自転車が多少動いたが、それさえ梅雨が明けて暑さが厳しくなるとどうだかわからない。(山口県)
- 自転車の修理などはガソリンの値上げにも関わらず相変わらずヒマな月でした。地方の田舎では自転車通勤などでは及ばないほど遠くまで通勤しなくてはなりません。仕事場の近くのアパートを借りる方が現実的だとの声も聞かれます。(徳島県)
- 修理が忙しく、十分な接客や納車説明ができないケースが多かったです。(高知県)

#### 【九州】

- 梅雨期に入り落ち込みを案じてたが、部修に多忙を極めた月であった。ガソリンの高騰がやっと影響して来たようである。一度楽すれば中々元にかえれないのが人情だが、急遽中古車の注文が増えて来たのも何かを感じさせる。軒並諸物価の高騰でインフレ+デフレ傾向で、今後の商況は厳しくなるであろう。早くから云われて来た「21世紀は自転車の時代」健康で明るい社会作りのためにも、業界が一丸となつての願いとしては是非実現させたいものである。祈りを込めて頑張ろう！！(熊本県)
- スポーツ車を買う傾向にある。(熊本県)
- 6月はスポーツ車部品が好調で、自転車販売金額の2倍近かった。春は通勤通学、その後はスポーツ車及びその関連の増加がはっきり出た印象。自転車販売台数は減少するだろうが、単価が上がっていくので売上金額としては上昇傾向にあるようだ。(大分県)
- ガソリンの値上げ等で自転車通勤に変えるお客が増えつつあると思います。梅雨時にもかかわらず、スポーツ車系の下見客、購入客の多かったのが印象的。(宮崎県)
- 不景気風がじわじわと忍び寄る予感の今頃です。修理も予算聞かずに、これぐらいで直りますか？に変わってきました。部活をするお子さんの修理に市内遠方から7~8kmの方が来られるようになりました。友達に聞いて来られたとのこと、うれしかったです。すべてをチェック、乗りやすさは新車以上だよと試乗させます。オーと声を上げる子、にこにこする子、いろいろです。これからの自転車店の技術、サービスをアピールする絶好のチャンスと思っています。(鹿児島県)

## 6. 販売動向の特徴(平成20年6月)

(1) 本月の売れ筋の特徴

[単位：％]

価格帯別構成比

車種別 価格帯(円)	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車				
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年		
10,000円以下	2.8	1.7	4.3	7.8	11.4	13.9	0.0	0.0	2.5	0.7	0.5	1.7	3.3	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
10,001～13,000円	11.0	9.4	11.4	20.3	16.0	20.4	10.9	15.9	16.5	2.6	3.7	0.6	11.5	10.0	8.0	4.1	2.8	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
13,001～17,000円	8.8	7.7	10.9	14.2	12.1	10.3	25.0	27.0	19.0	9.9	12.1	12.5	31.1	25.0	30.0	1.4	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
17,001～20,000円	9.9	8.5	11.4	11.8	14.6	13.4	12.5	7.9	7.6	13.8	18.9	16.5	26.2	41.7	38.0	2.7	2.8	9.9	0.5	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	
20,001～23,000円	8.0	8.9	5.2	11.3	9.1	9.2	6.3	7.9	3.8	25.7	26.3	25.6	24.6	20.0	20.0	5.4	5.6	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
23,001～27,000円	13.0	13.0	15.4	7.5	10.7	10.6	6.3	0.0	11.4	40.1	27.9	38.6	3.3	1.7	4.0	2.7	2.8	7.4	1.4	1.5	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	
27,001～30,000円	14.9	13.8	12.8	11.4	10.3	8.8	10.9	7.9	7.6	3.9	7.9	2.8	0.0	0.0	0.0	4.1	7.5	2.5	1.8	1.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	
30,001～33,000円	8.3	8.7	6.9	7.7	6.8	5.9	7.8	6.3	7.6	1.3	1.6	0.6	0.0	0.0	0.0	1.4	1.9	7.4	3.7	2.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	
33,001～37,000円	10.5	11.8	8.6	3.6	3.6	4.3	1.6	4.8	1.3	1.3	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	12.2	5.6	13.6	6.0	2.5	7.2	0.0	0.0	0.0	0.0	
37,001～40,000円	4.4	6.5	4.8	1.3	1.0	1.4	0.0	1.6	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.9	5.6	7.4	8.7	4.0	4.0	0.8	0.0	0.0	0.0	
40,001～50,000円	7.2	7.2	6.9	0.9	2.5	1.5	4.7	4.8	1.3	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	10.8	17.8	11.1	18.3	19.2	17.6	0.0	0.8	0.0	0.0	
50,001～70,000円	1.1	2.7	1.4	2.0	1.9	0.4	0.0	7.9	8.9	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	21.6	21.5	13.6	16.5	21.2	15.2	8.4	7.3	20.7	0.0	
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	3.2	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5	10.3	12.3	17.0	16.2	19.2	62.6	69.9	62.9	0.0	
100,000円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.8	4.8	5.1	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5	15.9	11.1	24.3	32.3	28.0	28.2	22.0	16.4	0.0	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

車種別 フレームカラー	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車				
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年		
ブラック系	13.4	5.6	10.8	2.5	5.0	5.1	14.3	18.5	6.1	12.5	4.3	2.3	0.0	4.5	0.0	40.0	35.3	35.1	27.1	31.0	17.9	2.2	2.2	0.0	0.0	
シルバー系	64.2	62.0	59.5	54.4	52.5	46.8	32.1	29.6	33.3	6.3	2.1	2.3	3.6	0.0	14.3	13.3	11.8	13.5	10.4	14.3	15.4	52.2	54.3	47.1	0.0	
ホワイト系	6.0	5.6	2.7	1.3	2.5	2.5	17.9	18.5	12.1	4.2	4.3	0.0	3.6	0.0	0.0	13.3	5.9	5.4	20.8	21.4	12.8	6.5	4.3	7.8	0.0	
ブルー系	6.0	12.7	12.2	22.8	11.3	27.8	7.1	3.7	9.1	45.8	63.8	56.8	35.7	50.0	28.6	10.0	14.7	24.3	14.6	14.3	20.5	10.9	17.4	19.6	0.0	
パープル系	1.5	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	2.1	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
レッド系	4.5	5.6	2.7	1.3	8.8	5.1	14.3	11.1	18.2	4.2	2.1	4.5	10.7	4.5	14.3	10.0	8.8	5.4	4.2	4.8	12.8	6.5	0.0	3.9	0.0	
グリーン系	1.5	2.8	1.4	5.1	7.5	3.8	10.7	7.4	9.1	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	6.3	2.4	5.1	6.5	6.5	9.8	0.0	
イエロー系	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	3.0	2.1	0.0	0.0	3.6	9.1	0.0	0.0	2.9	2.7	2.1	0.0	2.6	0.0	2.2	2.0	0.0	
オレンジ系	0.0	0.0	2.7	1.3	2.5	0.0	0.0	0.0	3.0	2.1	2.1	9.1	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.1	2.2	2.2	0.0	0.0	
ピンク系	1.5	1.4	2.7	5.1	5.0	5.1	0.0	0.0	0.0	6.3	8.5	4.5	21.4	18.2	19.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	
2色以上・その他	1.5	4.2	4.1	5.1	5.0	3.8	3.6	7.4	6.1	16.7	12.8	18.2	17.9	13.6	23.8	10.0	20.6	10.8	12.5	7.1	7.7	13.0	8.7	9.8	0.0	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 今後2～3カ月間の販売見通し

[単位：％]

区分	好転	横ばい	悪化	業況D I
本月	9.3	61.9	28.9	-19.6
前月	6.4	60.6	33.0	-26.6

(注) 業況D I = 「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)

## 7. 大型自転車専門店の販売動向の特徴

(平成20年6月度)

※ 年間販売台数が3,000台以上の企業の一部データを集計したものです。

価格帯別構成比

(単位：%)

車種別 価格帯	シティ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車	
	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月
10,000円以下	6.7	5.5	18.9	15.2	16.7	8.7	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10,001～13,000円	12.4	9.7	13.3	9.0	0.0	0.0	2.5	3.7	5.4	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13,001～17,000円	23.0	28.1	23.6	21.9	0.0	0.0	16.8	14.7	39.2	49.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17,001～20,000円	19.1	17.5	18.0	23.5	25.0	30.4	25.4	20.9	40.5	33.6	6.8	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0
20,001～23,000円	11.5	5.1	8.6	3.6	2.8	6.5	30.5	38.2	14.9	8.2	4.5	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0
23,001～27,000円	7.7	8.3	2.9	4.6	44.4	28.3	22.8	22.0	0.0	2.7	9.1	2.4	0.0	4.3	0.0	0.0
27,001～30,000円	7.2	4.6	4.4	8.2	2.8	8.7	2.0	0.5	0.0	0.0	22.7	33.3	17.9	21.7	0.0	0.0
30,001～33,000円	2.4	5.1	3.2	9.0	2.8	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	6.8	4.8	7.1	13.0	0.0	0.0
33,001～37,000円	4.3	6.5	2.7	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.6	4.8	3.6	4.3	0.0	0.0
37,001～40,000円	2.4	4.6	0.6	0.8	2.8	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	20.5	16.7	0.0	4.3	0.0	0.0
40,001～50,000円	1.4	4.1	0.9	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.4	14.3	46.4	21.7	0.0	0.0
50,001～70,000円	1.9	0.9	2.9	1.8	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	4.8	10.7	17.4	4.0	9.5
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	4.8	0.0	13.0	88.0	76.2
100,001円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	8.0	14.3
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

(単位：%)

車種別 フレームカラー	シティ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車	
	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月
ブラック系	10.5	7.8	13.6	12.6	8.3	13.0	7.1	12.6	10.8	6.4	18.2	21.4	28.6	21.7	24.0	19.0
シルバー系	30.1	32.7	40.4	47.2	25.0	34.8	2.5	3.7	2.7	7.3	18.2	21.4	17.9	8.7	8.0	38.1
ホワイト系	17.2	11.1	7.7	6.7	11.1	4.3	4.6	7.9	8.1	9.1	11.4	16.7	25.0	13.0	16.0	4.8
ブルー系	14.4	16.1	10.3	6.2	22.2	10.9	55.8	46.6	31.1	34.5	15.9	23.8	10.7	26.1	16.0	4.8
パープル系	0.0	0.0	2.4	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
レッド系	7.7	7.8	9.4	10.3	13.9	17.4	9.1	9.4	13.5	12.7	13.6	0.0	7.1	13.0	4.0	4.8
グリーン系	10.5	11.5	0.9	2.1	8.3	10.9	4.6	7.3	4.1	4.5	11.4	7.1	3.6	17.4	8.0	19.0
イエロー系	0.0	1.4	0.9	0.3	2.8	2.2	0.0	0.0	1.4	2.7	2.3	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0
オレンジ系	3.8	2.8	4.7	4.1	5.6	0.0	4.1	2.6	0.0	1.8	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ピンク系	0.0	0.9	2.4	3.1	0.0	2.2	11.2	9.9	27.0	20.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2色以上・その他	5.7	7.8	7.4	5.4	2.8	4.3	1.0	0.0	1.4	0.0	6.8	9.5	7.1	0.0	20.0	9.5
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0